

時間	セッション名	演者	演題名	リウマチ学会	リウマチ財団登録医	日整会
8:30 -12:00	ハンズオン セミナー①	①池田 啓	関節超音波セミナー初級編		07-213-01	
10:00 -11:00	スポンサード セミナー①	②金子 祐子	次世代抗体オゾラズマブの臨床的意義と展望		07-214-01	N[1,6]R
11:10 -12:10	スポンサード セミナー②	③松井 利浩 ③池田 佳生	リウマチ専門医におさえて欲しい認知症診療 update		07-214-02	N[1,6]R
	スポンサード セミナー③	④秋山 光浩 ④望月 猛	脊椎関節炎の病態理解と治療の進化 ～ビメキズマブの可能性を探る～ TNF阻害薬を再考するーセルトリズマブ・ベゴルの可能性ー			N[6,7]SS
	スポンサード セミナー④	⑤佐藤 浩二郎	新規治療薬から考えるAOSDの病態メカニズム			N[1,6]R
12:20 -13:20	ランチョン セミナー①	⑥亀田 秀人 ⑥澤 直樹	RAにおけるIL-6阻害療法の軌跡 Nephro－rheumatologistのCKD合併関節リウマチの治療戦略		07-215	N[1,6]R
	ランチョン セミナー②	⑦土屋 遥香 ⑦橋本 求	滑膜解析に基づく抗リウマチ薬の作用機序の理解 RA診療におけるJAK阻害薬の役割 ースマイラブ全例調査をふまえて			N[1,6]R
	ランチョン セミナー③	⑧池田 啓 ⑧清水 正樹	関節リウマチ治療にJAK阻害薬・バリシチニブがもたらしたもの 若年性特発性関節炎に対するバリシチニブ治療			N[1,6]R
	ランチョン セミナー④	⑨坪井 洋人	Treat to Target (T2T) に基づくSLE診療におけるアンメットメディ カルニーズとその解決に向けた生物学的製剤のBest Use			N[1,6]R
	ランチョン セミナー⑤	⑩佐藤 健夫	バイオシミラー（バイオ後続品）と オーソライズド・ジェネリック その基本、最近の知見、医療制度での位置づけ			N[1,6]R
13:30 -14:30	教育研修講演①	駒形 嘉紀	ANCA関連血管炎治療におけるアバコパンの役割			N[1,6]R
13:40 -16:45	ハンズオン セミナー②	⑪田村 直人	血管超音波セミナー初級編		07-213-02	
14:40 15:40	教育研修講演②	花岡 洋成 津田 尚法	膠原病診療に潜む低ホスファターゼ症 リウマチ外来で経験する 成人型低ホスファターゼ症の診断・治療			N[1,6]R
15:50 -16:50	スポンサード セミナー⑤	⑫横田 和浩	関節リウマチにおけるIL-6阻害薬の意義 ：骨代謝と免疫系の制御の観点を交えて		07-214-03	N[1,6]R
17:00 -18:00	JCR関東支部地域 教育研修会	⑬田中 和美	患者中心の医療と医療安全	医療安全	07-213-03	N[14-5]

【日本リウマチ財団 リウマチケア専門職【認定番号】カリキュラムコード】※最大6単位まで取得可能

①(07-205K-Y-R-1) 3.5単位

②(-2)/③④⑤(-3)/⑥⑦⑧⑨⑩(-4)/⑪(-5)/⑬(-6) 各1単位

⑪(-7) 3単位

看護師【07-205K-01～13】

①②④～⑨⑪2-1 ③⑩⑫2-1・2-2 ⑬3-2

薬剤師【07-205Y-01～13】

①～③⑥⑩⑪2-1 ⑬3-2 ④⑤⑧⑫2-2 ⑦⑨2-1・2-2

理学・作業療法士【07-205R-01～13】

①③⑥⑪⑫2-1 ②⑦⑨⑩2-1・2-2 ④⑤⑧2-2 ⑬3-2

【日本整形外科学会教育研修講演】

取得単位：[N]日整会専門医 [R]リウマチ医 [SS]脊椎脊髄病

必須分野：[1]整形外科基礎科学 [6]ウマチ性疾患、感染症 [7] 脊椎・脊髄疾患 [14-5]～13に当てはまらない領域講習